

第24回山梨県美容技術選手権大会を開催 研鑽を積んだ高度で斬新な技術を競う

ACTIVE KUMIAI

山梨県美容業生活衛生同業組合(深澤仁理事長)は7月12日、甲府市の「かいてらす」(山梨県地場産業センター)において第24回山梨県美容技術選手権大会を開催した。

大会には、ワインディング、カット&ブロー、ヘアスタイル、留袖付、中振袖着付、洋装ブライダル、ネイル、フリースタイル(カット・アップ)競技の9種目に、約90人の美容師と美容専門学校生が参加した。

競技は、それぞれがエントリーした競技種目に出場し、制限時間内でファッション性や芸術性の調和、独自の創造性・感性などと合わせ、日頃から研鑽を重ねてきた技術を競い合った。

美容業界では、最新のファッションに敏感な顧客のニーズの多様化が進んでいるため、より高度で、顧客を満足させるための新しい技術の提供が、日々求められており、創造性と技能を備えた人材の育成が急務になっている。

組合では、美容師個々の技術向上はもとより、業界として次代を担う人材の養成等を強化しており、この競技大会を通じて、参加選手の中から将来、業界のリーダーとなり、活躍していく人材が育つことに期待を寄せている。



創造性と早さが競われるフリースタイル競技

この大会は、第38回全日本美容技術選手権大会の山梨県予選を兼ねており、成績優秀者は、11月16日に岡山県で開催される、全日本美容技術選手権大会への出場権が与えられる。



最も多い選手が参加したワインディング競技